

令和3年度

第1回公民館運営審議会議事録

令和3年5月14日開催

令和3年6月2日承認

浦安市公民館

令和3年度 第1回 公民館運営審議会会議録（議事要旨）

- 1 開催日時 令和3年5月14日（金） 午後1時30分～3時30分
- 2 開催場所 中央公民館 大集会室
- 3 出席者
（委員）
勝田委員長、田中副委員長、柗委員、永井委員、軽部委員、廣瀬委員、杉田委員、西村委員、松浦委員、林委員、越村委員（オンラインによる参加）
（事務局）
教育長、中央公民館長、堀江公民館長、富岡公民館長、美浜公民館長、当代島公民館長、日の出公民館長、高洲公民館長
- 4 傍聴者 なし
- 5 会議次第
 - I 開会
 1. 委員長あいさつ
 2. 教育委員会あいさつ
 - II 議題
 1. 報告事項
 - (1) 公民館利用状況について
 - (2) 令和2年度公民館主催事業実施統計について
 - (3) 浦安市公民館運営審議会運営規則改正について
 2. 審議事項
 - (1) 公民館主催事業開催計画（7月～9月）について
 - (2) 令和3年度公民館運営審議会年間活動計画について
 - III その他
 - (1) 令和3年度公民館当初予算概要について

6 協議概要及び会議経過

1. 報告事項

- (1) 公民館利用状況について
- (2) 令和2年度公民館主催事業実施統計について
- (3) 浦安市公民館運営審議会運営規則改正について

概要については、資料をもって説明とした。委員からの主な意見・質問などは、以下のとおり

- (委員) 富岡公民館が令和元年度と比較して件数が増えている理由は何か。公民館運営審議会運営規則の改正した理由をお聞きしたい。実施統計において、障がい者への取り組みに関する事業を実施するにあたり場所の設定も関係があるのではないかと思う。
- (事務局) 学習コーナーと出会いコーナーを利用される方が増えたためである。従来は奇数月開催となっていたが、公民館の事業計画が四半期ごとであることから、実態に合わせて年4回委員長が招集すると改正したもの。資料は、実施統計であり、コロナ禍による休館等の影響で少なかったものであり、今後も各公民館ともに取り組んでいく。

2. 審議事項

- (1) 公民館主催事業（7月～9月）開催計画について

令和3年7月から9月に開催を計画している主催事業について、各館長より説明を行った。委員からの主な意見・質問などは、以下のとおり

- (委員) 平和事業について、例年、広島・長崎の原爆や一般的な国民生活を中心に展示されていたと思うが、千葉県や浦安など地域の戦時中の様子を学ぶ機会がないので公民館や郷土博物館で取り上げていただけないか。
- (事務局) 市全体としては、8月初旬に原爆に関する事業など様々な形で戦争の爪あとに関する事業を行っている。公民館においても可能な限り実施していきたい。
- (委員) 中央公民館の認知症に対する事業や、美浜公民館にある回想法は脳の活性化に役立つと聞いているので是非継続してほしい。また、日の出公民館の社会福祉協議会との共催事業も充実させてほしい。
- (事務局) 認知症防止に有効であることから、今後も継続していきたい。「ひのでCafé」は、コロナ禍により多くが制限されているが、ウォーキングなどできることからやっていきたいと考えている。
- (委員) 当代島公民館の調理実習講座は、自宅に持ち帰ることになると思うが離れて食べるなどができたらいいと思う。また、オンラインでは子どもたちの求めていることがわかりづらい。

「自分の未来は自分で決める若者たち(仮)」講座は、子どもたちの意見を聞ける場所、子どもたちが話し合える場所にしたいと思うが、参加条件を教えてほしい。

(事務局) 調理講座は、コロナ禍における「市公共施設・イベント等への対応方針」に基づく対応として持ち帰りとしている。また、ご指摘の講座については全て調整中であり、詳細は不明である。

(委員) ワクチン接種会場として公民館活動に制約を受けているが、社会教育法によると公民館の使命として健康の増進や社会福祉の振興に寄与するものと掲げられている。ワクチン接種会場となるのは、公民館としては大事な役割を担っているもので、きちんと公民館の役割を果たしていくことが求められていると感じる。

美浜公民館の回想法講座は、高齢化社会において重要な講座だと思う。今後続けていくのであれば、郷土博物館や図書館と連携し、昔の民具や写真を活用することも有効であると思う。

「自分の未来は自分で決める若者たち(仮)」講座も大事な講座であり、若者たちが主権者意識を身に着けるためには公民館の役割は大きいと思う。

(事務局) 委員のご意見を参考に今後も拡充していきたい。

(委員) 昨年度は、コロナ禍の中オンライン講座や配信などがあったと思うが、今年度は消えているように感じる。認知症の講座など動画に収めておけば、いつでもだれでも見られ、参加者も振り返りができる。

(事務局) オンラインは今年度も行っている。コロナ禍の中、オンラインは有効な手段であり今後も事業を行っていく。

(委員) 各公民館で利用者を含めた避難訓練はできないか。

ルネサンスの新聞折込みができないようだが、どのように周知していくのか

(事務局) 避難訓練は年に2回実施している。事業ではないため記載していない。ルネサンスの新聞折込みについては、購読者が減少していることもありワーキンググループにて、周知の仕方などの検討を行っている。現時点では、発行は年2回で全体的なことを掲載する。各館の事業の紹介は、各館で作成し全公民館に配架したり、「Twitter」や「まなびねっと」によりご案内する予定。

(委員) 新聞折込みだから利用できるといった方も多いと思うが、公民館に行かなければ手に入らないということなのか。

(事務局) 委託の費用負担が大きく、新聞が不特定多数なのかというところを含めて検討した結果、購読者の減少の中で新聞折込みを終了としたものである。

(2) 令和3年度公民館運営審議会年間活動計画について

令和3年度公民館運営審議会年間活動計画について、事務局より説明を行った。委員からの主な意見・質問などは、以下のとおり

(委員) 新委員の再スタートが第2回からとなる理由はあるか。

(事務局) 現委員の任期が8月31日であることから9月がスタートとなる。事業計画の審議をお願いするため、来年度は6月を予定している。

(委員) 昨年まで公民館研究大会があったが、今年からはなくなるのか。貴重な研修会であったので参加したい。

(事務局) 会議のみを記載したもので、研究大会が無いということではない。主催者より開催計画が来ていないため、詳細が分かり次第ご案内する。

3. その他

(1) 令和3年度公民館当初予算概要について

令和3年度公民館当初予算の概要について、事務局より説明を行った。委員からの意見・質問などはなし。

以上で令和3年度 第1回浦安市公民館運営審議会は閉会した。